

わが社のイチバン！

会員企業様のいま一番のイチオシ製品をご紹介します
コーナーです。たくさんのこだわりが詰まった素晴らしい製品を、毎月取材していきたいと思ひます。

イチ押し製品



第9回

グローバル化へ向けて、自動化・省人化へ対応する

『オートリベッティングシステム』



プログラムされた信号通り、目標の地点にロボットアームが移動して2枚のアルミの板を締め付けます。これは、「LOBTEX」の文字がデザインされるよう、正確にリベットを打ち込んでいる様子です。

リベット締結の効率化を実現！

従来、同社では“人が手で持って作業する工具”をメインに取り扱っていました。そのような中、現在では工場の人手不足が深刻化し、工場における「自動化・省人化」は欠かせないキーワードとなっています。さらに、今後ますます進むであろうグローバル化に対応するためにも必要不可欠です。

そんな自動化や省人化需要の高まりを受けて、同社で開発したのが“オートリベッティングシステム”です。写真は多関節ロボットと組み合わせた様子ですが、直交ロボットやバルancerとの組み合わせも可能。

同社では、ロボット導入に優位性はあるものの、『自動化ありき』ではなく、あくまで現場に合った選択肢の1つとして考えており、半自動や手動の方が効率的な場合は、それに合わせた提案もしています。

「お客様のお役に立ちたい」「日本のものづくりを支えたい」といった想いで、現場に応じたソリューションをおすすめされています。



エビ印の工具は、「手頃な価格・高品質・誰でも簡単に使える」

工具を手にするすべての人に、

モノづくりの喜びや達成感を味わってほしい

1888年、文明開化に沸く日本でジャッキ（両手式バリカン）を発明し、普及させたことが同社の始まりでした。明治政府による「断髪令」が出され、ちょんまげを禁止されて髪型に困っていた人々の間でこの商品はヒットしたそうです。

1915年頃、辺り一帯の工場で電気が動力として使われだし、機械化による生産の増加が顕著となったため、同社は各工場間の競争に耐えうるべく新工場を建設。生産工程と設備は急速に近代化が図られ、バリカンの国内トップメーカーに上りつめます。

その後、経営の柱となる製品として作業工具の製造に着手しました。おなじみの「エビ印」のついたモンキレンチはこの時に誕生し、現代まで長く人々に親しまれてきたのです。この「エビ印」には「腰が曲がるまで使える丈夫な工具」という意味が込められていて、その由来通り、1本のモンキレンチを何十年も使い続けた方のお声をいただくこともあるそうです。

2018年で創業130周年、そしてモンキレンチ製造90周年を迎えた同社。長年の経験と豊富なアイデアを活かし、これからも私たちの期待を超える素晴らしい製品を生み出し続けるでしょう。



モンキレンチ(強力型)
元祖エビ印のモンキレンチです

安心と信頼の証「LOBSTER（エビ印）」 世界中に愛用者多数のハイクオリティ製品を生み出す 株式会社ロブテックス

代表取締役社長 地引 俊為 氏



新商品！
ペンチ・ニッパー
J-CRAFTシリーズ
信頼の“日本品質”



ブラインドリベット
様々な製品の製造組立に利用可能
各種形状・材質を取り扱っています



ハイブリッドモンキレンチX
ガタの低減など、従来品より
高機能になりました



←株式会社ロブテックス
技術開発部 エレメカ開発チーム
主任 有吉 伸介さん<写真右>

技術開発部 エレメカ開発チーム
田沢 一樹さん<写真左>



↑株式会社ロブテックス
社長室 三好 礼奈さん<写真右>



会社HP



Facebook



インスタグラム

株式会社 ロブテックス

代表取締役社長 地引 俊為

〒579-8053 東大阪市四条町12-8

<コールセンター>

TEL: 072-980-1111 FAX: 072-980-1166

URL : <http://www.lobtex.co.jp>



LOBSTER®

取材を終えてひとこと



取材にご協力いただき、ありがとうございました。

エビ印のモンキレンチは昨年で製造 90 周年ということで、長年モノづくりの現場を支えてきた重要な工具であることがよくわかりました。同社の製品は安心・安全に使うことができ、作業者のことを常に第一に考えられています。今と昔では製造業を取り巻く環境は違っていますが、お客様に対する想いは創業からずっと受け継がれているのだと感じました。(事務局：赤井 香菜<写真左>)

今後皆さまの会社へも取材のお願いをさせていただくこともあるかもしれませんが、その際はぜひご協力よろしく願います。

<お問い合わせ>TEL: 06-6251-1138